

EX-G Bluetooth® BlueLED マウス

M-XGS10BB シリーズ
M-XGM10BB シリーズ
M-XGL10BB シリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム EX-G Bluetooth BlueLED マウス M-XGS10BB/M-XGM10BB/M-XGL10BB シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「M-XGS10BB/M-XGM10BB/M-XGL10BB」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。
また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-XGS10BB/M-XGM10BB/M-XGL10BB」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

「してはいけない」ことを示します。

「しなければならない」ことを示します。

「注意していただきたいこと」を記載しています。

「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

警告

本製品の分解や改造、修理などをご自身でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
故障時の保証の対象外となります。

本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

注意

本製品を次のようなところには置かないでください。

- 日のある自動車内、直射日光のあたるところ。
- 暖房器具の周辺など高温になるところ。
- 多湿なところ、結露をおこすところ。
- 平坦でないところ、振動が発生するところ。
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ。
- ほこりの多いところ。

本製品は防水構造ではありません。水などの液体がつかからないところで使用または保存してください。雨、汗しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

● パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
● ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。
● 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

■電池について

注意

M-XGS10BB シリーズには単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
M-XGM10BB シリーズおよび M-XGL10BB シリーズには単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。

本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能でず。電波方式には FH-SS 方式を採用し、干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。

● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。

● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不満足、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
● マウス本体.....1 個
● M-XGS10BB シリーズ 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池.....2 本
● M-XGM10BB シリーズ・M-XGL10BB シリーズ 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池.....1 本
● ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1 部

警告

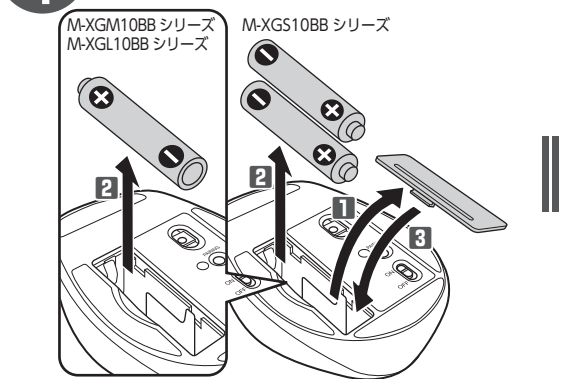
本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品が発熱している、電がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

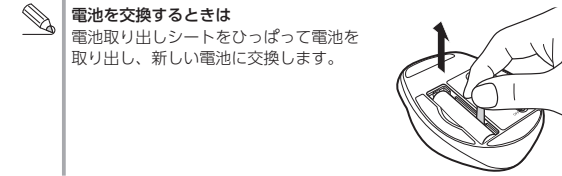
本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

マウスの使用方法

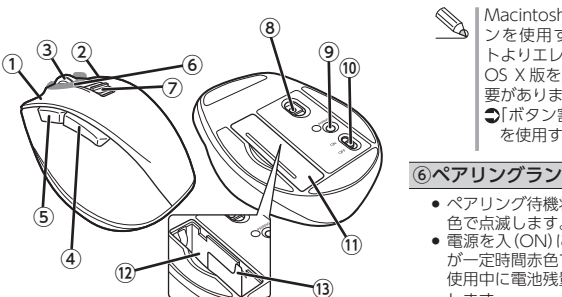
Step 1 電池を入れる



- 電池カバーを取り外します。
- 電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。
電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。
 - 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
 - 電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを正しく入れてください。
- 電池カバーを元通りに取り付けます。



各部の名称とはたらき



- 左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。
- 右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。
- ホイール
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

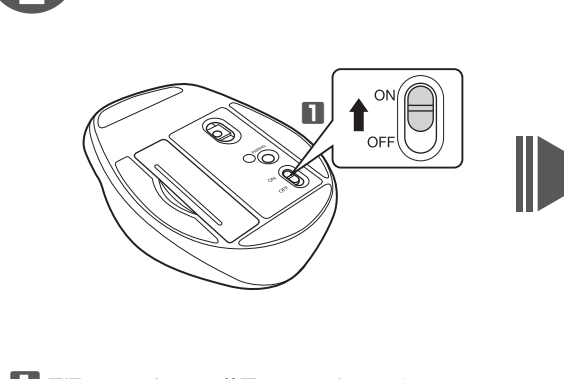
「進む」ボタン / 「戻る」ボタン
Web ブラウザで「進む」の操作ができます。
「戻る」ボタン
Web ブラウザで「戻る」の操作ができます



「進む」ボタン
次のページに進みます。

「戻る」ボタン
前のページに戻ります。

Step 2 電源をオンにする



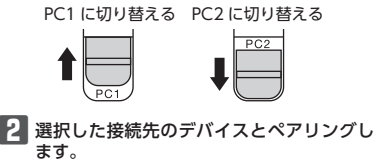
- 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。
電池残量表示ランプが一定時間赤色に点灯します。
※電池残量が少いときは、一定時間赤色に点滅します。
- マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せず一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。



接続先機器を切り替える

本製品は 2 台の Bluetooth 機器を切り替えて使用できます。
Bluetooth 機器の接続先は次の方法で切り替えます。

- デバイス切り替えスイッチをスライドさせて、「PC1」または「PC2」に切り替えます。

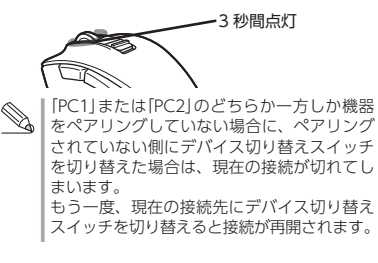


- 選択した接続先のデバイスとペアリングします。

ペアリング手順については「Step 3 パソコンとペアリングする」をお読みください。

■使用時の切り替え

- デバイス切り替えスイッチをスライドさせて、「PC1」または「PC2」に切り替えます。
PC1 に切り替える PC2 に切り替える
- 切り替え先のデバイスとの接続が完了すると、ペアリングランプが約 3 秒点灯します。



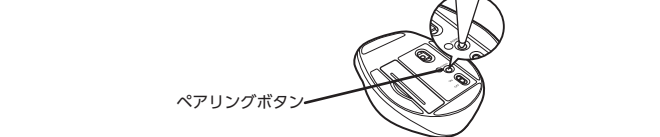
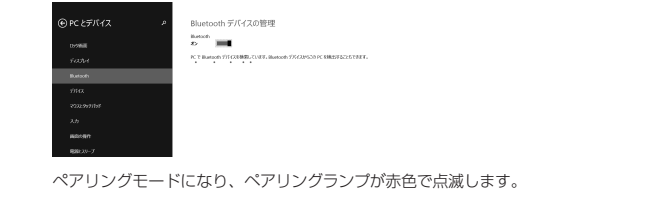
「PC1」または「PC2」のどちらか一方しか機器をペアリングしていない場合に、ペアリングされていない側にデバイス切り替えスイッチを切り替えた場合は、現在の接続が切れてしまいます。
もう一度、現在の接続先にデバイス切り替えスイッチを切り替えると接続が再開されます。

Step 3 パソコンとペアリングする

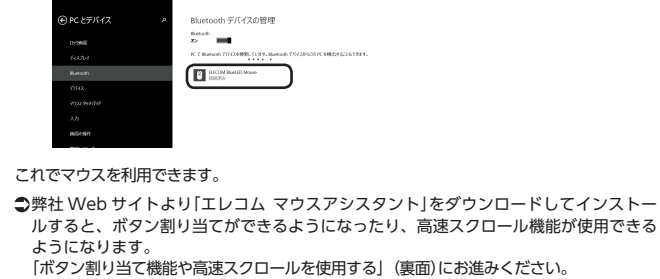
- ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ここでは Windows®, Macintosh 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いのパソコンや Bluetooth® アダプターによっては独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。
- ペアリングが完了するまでのパソコン操作は、今までお使いのマウスまたはタッチパッドで行ってください



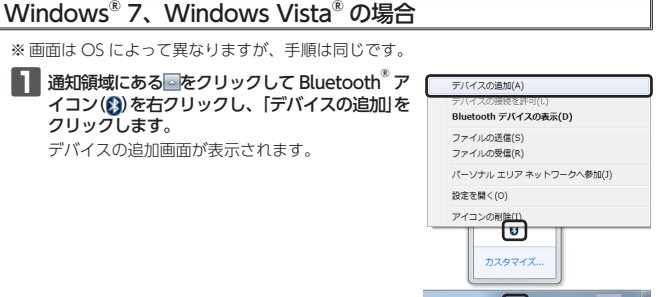
- 通知領域にある Bluetooth アイコン(1)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。
「Bluetooth デバイスの管理」画面が表示されます。
- 接続先切り替えスイッチで、接続先を選択します。
 - 接続先の選択方法は、「接続機器を切り替える」をご覧ください。
 - ここで選択した接続先に現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。
- 「Bluetooth デバイスの管理」画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペアリングボタンを 2 ～ 3 秒押し、離します。



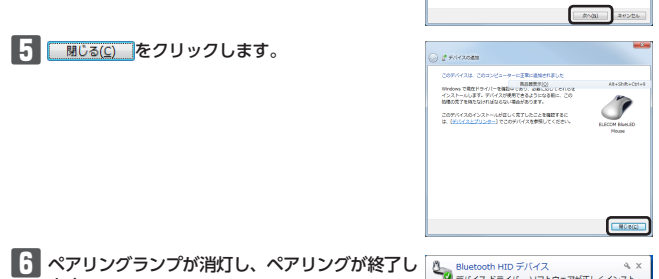
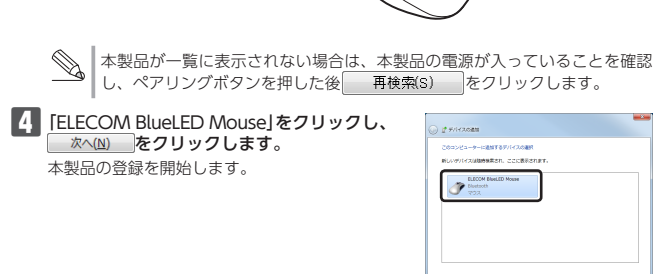
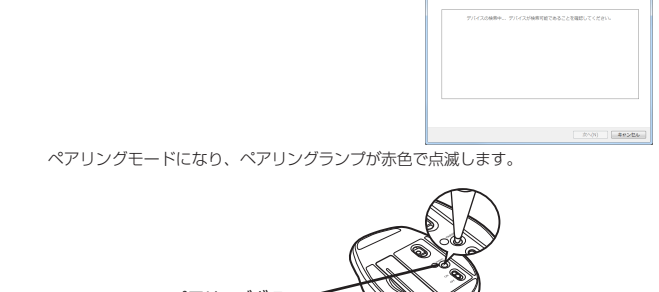
- 「ELECOM BlueLED Mouse」を選択して、「ペアリング」をクリックします。
本製品のペアリングを開始します。
- ペアリングランプが点灯し、ペアリングが終了します。
「Bluetooth デバイスの管理」画面に「ELECOM BlueLED Mouse」が追加されます。



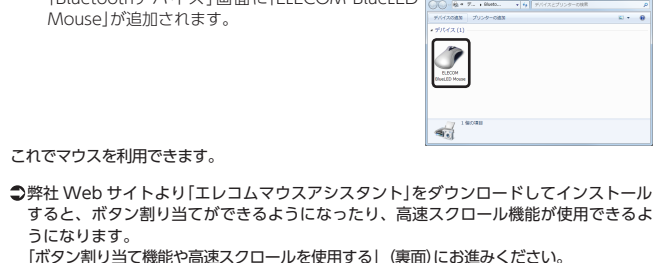
これでマウスを利用できます。
●弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能を使用できるようになります。
「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)にお進みください。



- 通知領域にある Bluetooth アイコン(1)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。
「Bluetooth デバイスの管理」画面が表示されます。
- 接続先切り替えスイッチで、接続先を選択します。
 - Windows®7 で通知領域に Bluetooth アイコンが表示されている場合は、Bluetooth アイコンを右クリックし、「デバイス追加」をクリックします。
 - アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「デバイスの追加」の順にクリックします。
- 接続先切り替えスイッチで、接続先を選択します。
 - 接続先の選択方法は、「接続機器を切り替える」をご覧ください。
 - ここで選択した接続先に現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。
- 先の尖ったものを使用して本製品のペアリングボタンを 2 ～ 3 秒押し、離します。



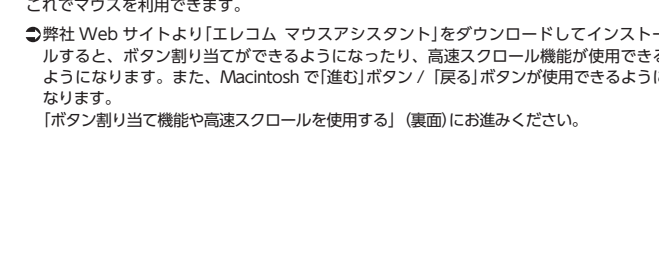
「Bluetooth デバイス」画面に「ELECOM BlueLED Mouse」が追加されます。



これでマウスを利用できます。
●弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能を使用できるようになります。
「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)にお進みください。



- Bluetooth® メニューから「Bluetooth® 環境設定を開く...」をクリックします。
「Bluetooth」が表示されます。
- 接続先切り替えスイッチで、接続先を選択します。
 - 接続先の選択方法は、「接続機器を切り替える」をご覧ください。
 - ここで選択した接続先に現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。
- 先の尖ったものを使用して本製品のペアリングボタンを 2 ～ 3 秒押し、離します。
ペアリングモードになり、ペアリングランプが赤色で点滅します。



これでマウスを利用できます。
●弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能を使用できるようになります。
「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」(裏面)にお進みください。

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用するには、エレコムマウスアシスタントをインストールする必要があります。エレコムマウスアシスタントは、マウスをより有効に使用するためのソフトウェアです。エレコムマウスアシスタントを使うと、特別なボタンや機能に対して、ユーザーが好きな機能を設定することで、自分好みの操作を行うことができます。

エレコム マウスアシスタントの特徴

① ボタンへの機能割り当て

ボタンへ機能を割り当てることが可能です。3 つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当てることもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを使用するプログラムに割り当てることができます。モードにはフード使用のプロファイル、エクセルにはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

③ 高速スクロール

エクセルやPDF 文書など、縦方向に長いデータの場合、ホイールを何回も回転させるのは一苦労です。高速スクロールを使うと、スクロールを自動で行ってくれるので、非常に便利です。

④ ジェスチャー機能

マウスの動きに対して機能を割り当てることができます。マウスの上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で4段階までの組み合わせが可能です。合計約160通りのジェスチャーを使用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。
<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

※ Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品をパソコンとペアリングしておいてください。詳細は、「Step3 パソコンとペアリングする」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした[Mouse_driver_XXXX (.exe)]をダブルクリックします。

※ ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 インストーラが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」または「続行」をクリックします。

3 OK をクリックします。

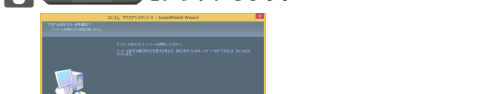
- 他マウスユーティリティがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

4 次へ>>> をクリックします。

5 Windows® 8 以降をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボタンを選択して、「次へ>>>」をクリックします。



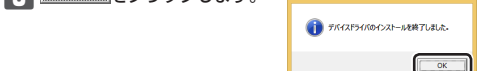
6 次へ>>> をクリックします。



7 OK をクリックします。



8 OK をクリックします。



9 インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。

パソコンを再起動します。



これでエレコム マウスアシスタント Windows® 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
※ Windows® 8.1、Windows® 7 で通知領域にアイコンが表示されている場合は、「設定画面を開く」をクリックしてアイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品をパソコンとペアリングしておいてください。詳細は、「Step3 パソコンとペアリングする」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.dmg」をダブルクリックします。

デスクトップにディスプレイイメージがマウントされ、ウィンドウが表示されます。
※ ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。



インストーラが起動します。

① 「ELECOM_Mouse_Installer_xxxx」は開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合



- 下記手順でインストールを続けてください。
- ① OK を押してメッセージを閉じます。
 - ② 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を、キーボードの [Control] キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
 - ③ 警告メッセージが出たら 「開く」を選択します。

3 続ける をクリックします。



旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。

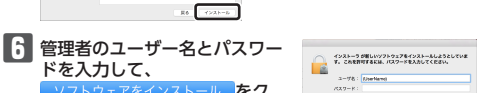
4 続ける をクリックします。



5 インストール をクリックします。



6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、インストール をクリックします。

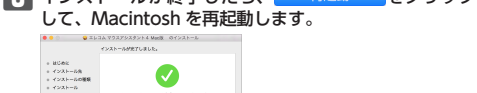


7 インストールを続ける をクリックします。



ファイルのコピーが始まります。

8 インストールが終了したら、「再起動」をクリックして、Macintosh を再起動します。



これでエレコム マウスアシスタント Mac OS X 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧くださいいただけます。

<http://www.elecom.co.jp/rd/esup/015.html>

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

- 本製品の電源、接続機器の Bluetooth® 機能または Bluetooth® アダプターが ON になっていることを確認してください。
- 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。
- ペアリング中はペアリングランプが赤色で点滅します。
- パソコンの Bluetooth® 機能および Bluetooth® アダプターについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

→ パソコンとマウス本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。パソコンの位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、パソコンとマウス本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをパソコンに近づけてください。

→ BlueLED 光学式センサーは、光が完全に透過するガラス面や完全にフラットな面の上ではトラッキング能力が低下する場合があります。BlueLED 光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでパソコンをマウスに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャネルを変更してください。

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認です。製品の流通過程で乾電池が自然放電・消耗していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、電池残量表示ランプが赤色で点滅します。

※ マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

ポインターの移動速度を調整する

マウスポインターの移動速度が速かったり遅かったりするときはその手順で調整してください。

■ Windows® の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合
1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

- Windows® 7 の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

- Windows Vista® の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。

2 [ポインター オプション] タブを選択します。



3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでマウスポインターの移動速度を調整します。

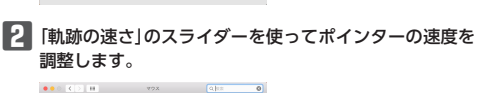
■ Macintosh の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。

「マウス」設定画面が起動します。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。

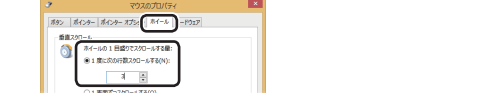


「スクロール」の方向：ナチュラルのチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

2 [ホイール] タブを選択します。



3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Windows® 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント Windows® 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

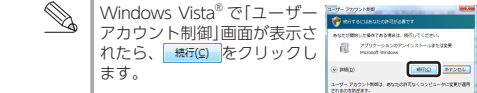
1 Windows® 8.1 の場合は、画面左下のスタートボタンを右クリックして「コントロールパネル」をクリックします。Windows 7、Windows Vista® の場合は、スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。

2 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリックします。



3 インストールされているプログラムの一覧から「エレコム マウスアシスタント 4」を選択し、「アンインストール」をクリックします。

※ 「マウスアシスタント 4」の番号は、バージョンによって異なる場合があります。



※ 以降のアンインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

4 「はい」をクリックします。

アンインストールが開始されます。

5 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。

パソコンを再起動します。



これでアンインストールは完了です。

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント Mac OS X 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 Dock に登録されているアイコンを削除します。



※ Dock のアイコンを削除するには、「システム環境設定」→「アクセシビリティ」内の「補助装置」にアクセスできるようにするにチェックが入っている必要があります。

2 Finder で「アプリケーションフォルダー」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Uninstall」をダブルクリックします。

3 OK をクリックします。



4 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、をクリックします。



5 アンインストールが終了したら、「再起動」をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでアンインストールは完了です。

基本仕様

製品名	EX-G Bluetooth® BlueLED マウス		
製品型番	M-XGS10BB	M-XGM10BB	M-XGL10BB
シリーズ	シリーズ	シリーズ	シリーズ
外形寸法 (W × D × H)	65.9 mm × 91.6 mm × 39.3 mm	73.8 mm × 109.6 mm × 40.8 mm	82.0 mm × 119.9 mm × 42.0 mm
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安		
連続動作時間	約 200 時間	約 222 時間	約 222 時間
連続待機時間	約 416 日	約 462 日	約 462 日
想定使用可能時間	約 362 日	約 402 日	約 402 日
対応電池	(1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をマウス操作に割り当てた場合)		
対応機種	Bluetooth®/HID プロファイル対応機器 (Bluetooth® に対応していないパソコンでご利用の場合は、HID プロファイルに対応した Bluetooth® アダプターが必要です。)		
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT8.1、Windows® 7、Windows Vista®、Macintosh OS X 10.10 (各 OS の最新バージョンのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)		
カウント数	2000 カウント		
接続方式	Bluetooth® 無線方式		
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2		
プロファイル	HID (Human Interface Device)		
電波周波数	2.4GHz 帯		
電波方式	FHSS 方式		
電波到達距離	非遮蔽空間(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※ 弊社環境でのテスト値であり保証ではありません。		
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)		
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)		

ユーザーサポートについて

【よくある質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
〔受付時間〕
9:00～19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさばで検索！

Q えれさば 検索

各機種ごとの設定方法を
紹介しています！

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。

- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提供いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機型以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 修理
3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化したします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

- 免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金上限とさせていただきます。

9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

- 有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

EX-G Bluetooth® BlueLED マウス
M-XGS10BB/M-XGM10BB/M-XGL10BB シリーズ
ユーザーマニュアル
2015 年 8 月 15 日 第 1 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦時物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows および Windows ロゴは、マイクロソフトの企業グループの商標です。
- Mac、Mac OS、Macintosh は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
- Bluetooth® フードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

切り取った保証書をこちらに貼やテープ等で貼り付けて保管してください。